

シティプロモーション伴走支援業務委託公募型プロポーザル実施要領

1 実施の目的

本要領は、シティプロモーション伴走支援業務を委託するにあたり、「愛西市プロポーザル方式等の実施に関する要綱」(平成20年愛西市訓令第23号)の規定に基づき、プロポーザルの実施方法等、必要な事項を定めるものとする。

2 業務概要

「シティプロモーション伴走支援業務委託仕様書」(以下、「仕様書」という。)のとおり。

なお、仕様書内で規定した委託する業務の内容は、シティプロモーション伴走支援に必要なと思われる事項を示したものであり、仕様書に掲載のない事項についての提案を妨げるものではない。

実際に委託する業務の内容は、本プロポーザルにより選定された優先交渉権の企画提案書を基に、市と契約締結に向けた協議及び調整を行った上で決定する。

3 委託業務期間

契約締結の日から令和11年3月19日まで

4 委託業務上限額

4,500,000 円 (消費税及び地方消費税を含む)

上記の金額は令和8年度から令和10年度までの3年度分の合計であり、各年度の上限額の内訳は以下のとおりである。

令和8年度 1,500,000 円 (消費税及び地方消費税を含む)

令和9年度 1,500,000 円 (消費税及び地方消費税を含む)

令和10年度 1,500,000 円 (消費税及び地方消費税を含む)

5 事務局

愛西市 企画政策部 シティプロモーション課

住 所: 〒496-8555 愛知県愛西市稲葉町米野 308 番地 (愛西市役所本庁舎 3 階)

電 話: 0567-55-7129(直通)

メール: citypromo@city.aisai.lg.jp

愛西市ホームページ(URL <https://www.city.aisai.lg.jp>)

6 プロポーザル方式の形式

公募型プロポーザル方式による

7 参加資格要件

本プロポーザルに参加しようとする者は、次に掲げる条件をすべて満たすこと。

- (1) 令和8・9年度愛西市入札参加資格者名簿(物品等)に登録されており、当該業務における競争入札参加資格を有していること。
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4第1項(同令第167条の11第1項において準用する場合を含む。)に該当しないこと。
- (3) 会社更生法(平成14年法律第154号)第17条の規定による更生手続開始の申立てがなされていないこと又は民事再生法(平成11年法律第225号)第21条に基づき再生手続開始の申立てがなされていないこと。
- (4) 参加申込書等の提出時において、愛西市発注業務指名停止等取扱要領(平成25年愛西市訓令第21号)に基づく指名停止の措置を受けていないこと。ただし、参加申込書等の提出時から契約締結までの間に、愛西市から指名停止の措置を受けたときは、参加資格を喪失するものとする。
- (5) 参加申込書等の提出時において、「愛西市が行う事務及び事業からの暴力団排除に関する合意書」(平成25年3月29日付け愛西市長・愛知県津島警察署長締結)及び「愛西市が行う調達契約等からの暴力団の排除に関する要綱」(平成20年愛西市訓令第5号)に基づく排除措置を受けていないこと。ただし、参加申込書等の提出時から契約締結までの間に、愛西市から排除措置を受けたときは、参加資格を喪失するものとする。

8 実施スケジュール

項目	日程
実施要領等の公告	令和8年5月25日(月)
実施要領等の配布期間	令和8年5月25日(月)から 令和8年6月22日(月)午後4時
実施要領等の質問提出期間	令和8年5月25日(月)から 令和8年6月8日(月)午後4時
実施要領等の質問回答日(市ホームページ掲載)	令和8年6月12日(金)
参加申込書等の提出期間	令和8年5月25日(月)から 令和8年6月22日(月)午後4時
第1次審査(書類審査)	令和8年6月24日(水)
第1次審査結果の通知(市ホームページにも掲載)	令和8年6月26日(金)
業務提案書等の質問提出期間	令和8年6月26日(金)から 令和8年7月8日(水)午後4時
業務提案書等の質問の回答日(市ホームページ掲載)	令和8年7月13日(月)
業務提案書等の提出期間	令和8年6月26日(金)から 令和8年7月21日(火)午後4時
第2次審査会場見学	令和8年7月27日(月)
第2次審査(プレゼンテーション及びヒアリング)	令和8年7月28日(火)
審査結果の通知(市ホームページにも掲載)	令和8年7月31日(金)
契約予定日	令和8年8月上旬

9 実施要領等の交付

令和8年5月25日(月)から事務局において交付するほか、愛西市ホームページから入手できる。(URL <https://www.city.aisai.lg.jp>)

10 参加申込

(1)参加申込に係る提出書類

- ア 参加申込書兼誓約書(様式1)
- イ 会社概要書(様式2) ※会社のパンフレット等がある場合は添付すること。
- ウ 業務実績書(様式3)
- エ 業務実績を証明する書類(契約書等の写し)

(2)提出部数

正本1部

(3)提出方法

事務局に持参又は郵送(郵送の場合は配達記録がわかる方法に限る)
提出書類はフラットファイルに綴じ、インデックスを付したうえで提出すること。
直接持参する場合は、土・日曜日及び祝日を除く午前9時から午後4時までとする。

(4)提出期限

令和8年6月22日(月)午後4時まで(必着)

11 質問書の提出手続等

(1)実施要領等に関する質問

ア 質問書の提出方法

プロポーザルに関する質問書(様式4)を作成し、事務局のメールアドレスまで
ファイルを添付し、送付すること。
なお、件名は「シティプロモーション伴走支援業務委託質問【社名】」とすること。
(メールアドレス citypromo@city.aisai.lg.jp)

イ 質問書の提出期限

令和8年6月8日(月)午後4時まで(必着)

ウ 回答日及び回答方法

質問に対する回答は、一括して質問回答書としてとりまとめ、令和8年6月12日(金)
に愛西市ホームページに掲載する。

(2)業務提案書及びプレゼンテーションに関する質問

ア 質問書の提出方法

11(1)アと同じとする。

イ 質問書の提出期限

令和8年7月8日(水)午後4時まで(必着)

ウ 回答日及び回答方法

質問に対する回答は、一括して質問回答書としてとりまとめ、令和8年7月13日(月)
に愛西市ホームページに掲載する。

(3)その他

質問の提出については、(1)及び(2)の手続きによるもののみとし、それ以外の質問は一切受け付けない。また、質問に対する回答の内容について電話や口頭等による個別の対応はしない。

12 第1次審査(書類審査)の実施

愛西市職員で構成するシティプロモーション伴走支援業務特定審査会(以下「特定審査会」という。)において参加申込書等に基づき、参加資格要件について審査し、経営状況及び業務遂行力について評価する。提案者多数の場合は、第2次審査の提案者として評価上位3者を選定する。ただし、提案者が3者に満たない場合はこの限りではない。なお、同点者が多数となり3者の選定が難しい場合は、受託実績件数が多い者から選定する。

(1)評価基準と配点

評価対象	評価項目	評価内容	配点
業務体制	実施体制	業務を遂行する組織体制、人員配置	10
経営状況	経営状況	経営健全度	5
会社の業務実績	業務遂行力	業務実績が豊富にあり、経験等をもとに本業務を確実に遂行できるか。	15

(2)結果の通知及び公表

第1次審査の結果は、令和8年6月26日(金)までに提案者すべてに対し、書面によりその旨を通知するほか、愛西市ホームページにより公表する。

(URL <https://www.city.aisai.lg.jp>)

(3)非選定理由の説明

非選定の通知を受けたものは、その理由について、次に従い、説明を求めることができる。

- ア 提出期限 非選定の通知をした日の翌日から起算して7日(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)後の午後4時まで
- イ 提出場所 事務局
- ウ 提出方法 提出期限までに必ず事務局に持参すること。郵送による提出は認めない。
- エ 提出書類 様式は任意とする。ただし、代表者の記名押印を要する。
- オ 回答期限 提出期限の翌日から起算して10日以内に書面により回答する。
- カ その他 期限後の質問は受け付けない。

13 業務提案書等の提出手続等

第1次審査を経て第2次審査の提案者となった者は、以下により業務提案書を提出する。

(1)提出書類

- ア 業務提案書(様式5)(プレゼンテーション当日の追加資料の配布は認めない)
- イ 見積書(様式6)(3か年度の積算内訳については様式を定めない)

(2)提案書等に記載すべき事項

提案書は、A4サイズ、文字サイズは12ポイント以上、両面印刷とし、25ページ以内で作成すること。提案書内には、14(7)評価基準に沿った次の事項を明らかにすること。

- ① 愛西市シティプロモーション戦略との整合性を保持した事業とするため、本事業の役割・位置付け、達成目標・指標の考え方について記載する。
- ② メディア露出の増加に向けて、メディア戦略の企画立案及び取材誘致支援の具体的な内容や方法について記載すること。
- ③ 市民、事業者が参加する広報の仕組みづくりとして、具体的な内容について記載すること。
- ④ 愛西市の魅力効果をPRし、ブランドを確立するための、具体的な内容について記載すること。(愛西市シティプロモーション戦略キャッチコピー「ズキューン！あーさい」を活用すること。)
- ⑤ 年度ごとの業務計画について具体的な取り組み内容を記載すること。
- ⑥ 本業務の実施スケジュールを適切に管理するための進行管理やマネジメントの取組について記載すること。
- ⑦ 各種作成資料や成果品の品質向上に向けた取組について記載すること。
- ⑧ 記載事項ほか、提案者独自の提案があれば記載すること。
- ⑨ 本業務の実施にあたっては、多額の広告費等に依存するのではなく、受託者の有する知見やネットワーク、創意工夫により、可能な限り経費を要することがないように配慮しつつ、効果的なプロモーション手法を提案すること。

(3)提出期限

令和8年7月21日(火)午後4時まで(必着)

(4)提出方法

事務局に持参又は郵送(郵送の場合は配達記録がわかる方法に限る)

直接持参する場合は、土・日曜日及び祝日を除く午前9時から午後4時までとする。

(5)提出部数

原本1部、写し1部の合計2部をそれぞれフラットファイル等に綴じ、CD1枚(PDFデータ)とともに提出すること。

(6)その他

提出された書類は返却しない。

14 第2次審査(プレゼンテーション及びヒアリング)の実施

第1次審査で選定された提案者によるプレゼンテーション及び特定審査会によるヒアリングを行い、全提案者終了後に第2次審査を実施する。各委員の1次審査及び2次審査の各評価項目の合計点の平均を評価点とし、最も高い者(最優秀者)を1者、次点の者を1者特定する。なお、プレゼンテーション及びヒアリング、第2次審査は非公開とする。

(1)実施場所

愛西市役所北館3階 災害対策本部兼会議室1及び2

(2)実施日時

令和8年7月28日(火)午前9時00分から

(第2次審査の時間割は、第1次審査結果通知と同時に送付する。)

(3)方法

ア プレゼンテーション及びヒアリングの順番は、提案書の提出時に先着者からくじを引

き決定する。ただし、郵送による提出の場合は、事務局がくじを引く。

- イ 第2次審査については、各事業者ともプレゼンテーションを行った後、特定審査会委員がヒアリングを行う。
- ウ パソコン、モニターを使用して説明すること。パソコン及びケーブル、データについては提案者が持参し、モニターは本市で用意する。なお、モニターの入力端子はHDMI端子のみ対応している。なお、実施場所の見学は令和8年7月27日(月)に行う。
- エ プレゼンテーション及び実施場所見学についての詳細は、第2次審査提案者に対し、第1次審査結果通知と同時に送付する。
- オ プレゼンテーションは、あらかじめ提出した提案書に記載した内容に限り行うものとする。提出した提案書の内容以外の資料を使用した場合は減点とする。
- カ ヒアリングにおいては、提案者の第1次審査書類についても確認する場合がある。
- キ 提案書に虚偽の記載をした場合には、提案書を無効とするとともに、虚偽の記載をした者に対して指名停止の措置を行う場合がある。
- ク プレゼンテーション及びヒアリングに出席しない場合は、失格とする。ただし、交通機関等の事故等真にやむを得ない理由がある場合は、速やかに事務局に連絡し、その指示に従うこと。
- ケ プレゼンテーションにおいては、社名が分からないように工夫すること。資料等に社名が明記されている場合は減点とする。また、プレゼンテーション中に社名を発言した場合も減点とする。

(4)出席者

出席者は3名以内とし、本業務担当者は必ず出席すること。

(5)時間

1者につき45分以内を予定。

(準備:約5分、プレゼンテーション:20分以内、ヒアリング:約15分、片付け:約5分)

(6)審査方法

審査については、特定審査会において、提案書を提出した者の中から、提案書内容及びプレゼンテーションを総合的に勘案した上で、「評価基準」に基づき、委員が評価(点数化)し、その平均である評価点が最も高い者を最優秀者とし、第一順位の受託候補者とする。また、評価点が同点で最優秀者が2者以上となった場合については、評価項目「メディア戦略の企画立案及び実施支援」の各委員の評価点の平均が最も高い者を選定するものとする。

(7)評価基準

提案書及びプレゼンテーションにより、次の審査項目について、別紙で示す評価基準に基づき審査する。

なお、費用対効果が高く、創意工夫により高い成果が期待できる提案については高く評価する。

ア 基本姿勢

イ 業務の実施手順・スケジュールの提案

ウ 業務遂行能力

エ メディア戦略の企画立案及び実施支援

- オ 市民・事業者参加型広報仕組みづくり
- カ 愛西市の魅力の効果的な PR 及びブランド確立の提案
- キ 愛西市シティプロモーション戦略との整合性
- ク 分かりやすく見やすい計画の提案
- ケ プレゼンテーション
- コ 業務に要する経費

(8)失格基準

以下のア・イのいずれか一つでも該当する場合、当該業務の遂行に支障を満たすものとし、失格とする。

ア 評価点の合計が 120 点未満のもの

イ 提示する各年度見積額及び3か年の合計見積額が委託業務上限額を超えたもの

(9)結果の通知及び公表

第2次審査の結果は、提案書を提出したすべての提案者に対し、令和8年7月31日(金) に書面により通知するほか、愛西市ホームページにより公表する。

(URL <https://www.city.aisai.lg.jp>)

(10)非選定理由の説明

非選定の通知を受けたものは、その理由について、次に従い、説明を求めることができる。

ア 提出期限 非選定通知をした日の翌日から起算して7日(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)後の午後4時まで

イ 提出場所 事務局

ウ 提出方法 提出期限までに必ず事務局に持参すること。郵送による提出は認めない。

エ 提出書類 様式は任意とする。ただし、代表者の記名押印を要する。

オ 回答期限 提出期限の翌日から起算して10日以内に書面により回答する。

カ その他 期限後の質問は受け付けない。

15 費用負担

本要領にて要求する資料等の作成に係る費用及び本プロポーザルに参加する費用は、全て提案者の負担とし、参加報酬(報償費)等は支払わない。

16 契約

(1)契約締結予定日

令和8年8月上旬

(2)契約の交渉

特定された受託候補者と具体的な事業内容を協議及び調整した上で、当該業務の仕様書に基づく見積書を徴取し、随意契約の方法により委託契約を締結する。ただし、当該受託候補者との調整・協議が不調に終わった場合は、次点の業務提案書提案者と協議できるものとする。

17 留意事項

(1)再委託

受託者は、委託業務の全部を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。委託業務の一部を第三者に委任し、又は請け負わせようとするときは、あらかじめ、書面により本市の承諾を得なければならない。

(2)遵守事項

委託業務を遂行するにあたっては、本市の条例、規則及び関係法令を遵守するものとする。

(3)下記のいずれかに該当する場合は参加資格を取り消す場合がある。

ア 提出書類に不備があった場合

イ 提出期間経過後に書類の提出があった場合

ウ 提出書類等に虚偽の記載があった場合

(記載内容に関する責任は提案者が負うものとする。)

エ 実施要領に違反した場合

オ 特定審査会が公正を欠いた行為があったと認定した場合

(4)提出書類は、提出期間経過後の差し替え及び再提出は認めない。

(5)本プロポーザルの提案者は、審査の経緯、結果についての異議申し立てを行うことはできないものとする。

(6)本業務は、令和8年6月定例会に上程する補正予算の成立を前提として実施するものである。補正予算が可決された場合は、本要領に基づきプロポーザルを継続し、審査を経て受託候補者の選定及び契約に向けた手続きを進めるものとする。なお、6月定例会において補正予算が否決となった場合は、本プロポーザルの実施を中止する場合がある。

別紙

シティプロモーション伴走支援業務委託プロポーザル評価項目及び配点

【二次審査(プレゼンテーション審査)】

	評価項目	評価基準	参考資料	配点
1	基本姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・愛西市の現状(強み・課題)を正確に理解しているか ・表面的でなく、地域特性に踏み込んだ分析となっているか ・本業務の目的との整合が取れているか 	企画提案書	15
2	業務の実施手順・スケジュールの提案	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の流れが論理的かつ具体的に示されているか ・3年間の段階設計(基盤→展開→自走化)が適切か ・実現可能なスケジュールとなっているか 	企画提案書	15
3	業務遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> ・体制(人数・役割分担)が明確か ・担当者の専門性・経験が本業務に適しているか ・伴走支援が実行できる体制となっているか 	企画提案書	15
4	メディア戦略の企画立案及び実施支援	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的なメディアアプローチ(媒体・手法)が示されているか ・取材誘致の実現性があるか(ネットワーク・実績) ・広告に依存せず露出を獲得する工夫があるか ・話題化・ニュース化の視点があるか 	企画提案書	30
5	市民・事業者参加型広報仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・市民・事業者が参加しやすい仕組みとなっているか ・継続的に参加が広がる設計になっているか ・SNS等を活用した具体的な仕組みがあるか 	企画提案書	20
6	愛西市の魅力の効果的なPR及びブランド確立の提案	<ul style="list-style-type: none"> ・愛西市の魅力を的確に整理できているか ・ストーリー性・独自性があるか ・「ズキューン! あいさい」を活かした提案か ・メディアやSNSで拡散されやすい内容か 	企画提案書	25

別紙

7	愛西市シティプロモーション戦略との整合性	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のシティプロモーション戦略と整合しているか ・KPI 設定が適切か ・事業の位置づけが明確か 	企画提案書	15
8	分かりやすく見やすい計画の提案	<ul style="list-style-type: none"> ・構成が整理されているか ・図表等を用いて理解しやすいか ・誤字脱字や論理破綻がないか 	企画提案書	15
9	プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・説明が論理的で分かりやすいか ・質問への回答が的確か ・本業務への意欲・理解が感じられるか 	企画提案書	10
10	業務に要する経費	見積額の評価点＝ $\text{配点} \times (\text{最低見積額} \div \text{見積額})$ (小数点以下切り捨て)	見積書	10
合計				170